

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】 注)「項目番号」の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。					
優先順位	項目番号	次のステップに向けて取り組みたい内容	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	(2)	小学生の体験学習の受け入れと幼稚園児との交流を増やしていく様にもって行かれてはどうか？	小学生・幼稚園児の交流も出来る様にしていきたい。	小学生・幼稚園児その他の中・高生などの体験学習・交流会などが出来る様にこれから検討していきたい。	12 ヶ月
2	(13)	山崩れによる地滑り等の危険地区であり、行政による補強工事も行なわれた、原発事故が起きた際は大瀬戸に避難するルールになっている。施設長中心になり地域の協力体制を含め自然災害時の避難計画を作成予定、消防署との訓練や夜間想定訓練を検討していく予定か？	夜間想定訓練については過去2・3回実施いたしましたが、今後は消防署との調整を行い実施していきたい。	大瀬戸の施設については、現場の確認を実施していませんので早めに大瀬戸の施設を訪問し、原発事故に備えたいと思っています。避難計画書作成についても早めに行なう様にしたいと思っています。	12 ヶ月
3	(10)	今後は更に日々の記録の在り方を見直していきたいと考えている。生活歴の把握もできており、アセスメントに追記すると共に各活動の要望や「できそうなこと」等も追記していく予定か？	実践記録絵を日々残せるようにチェック表を作成すると共に実践出来なかった理由等も記載して行きたい。	チェック表をもとにモニタリングやアセスメントにも生かして行きたい。	6 ヶ月
4	(15)	料理の下ごしらえ等をして頂く機会が減ってる。アセスメントの段階で「できる能力(役割)・できそうな能力「役割」」を把握し、介護計画に盛り込むと共に、実践状況のチェックをしていく予定か？	個々の能力に合わせた、お手伝いや、手作業等を行い役割や楽しみのある生活を送って頂きたい。	実施状況を把握出来る様にチェック表を作成し、介護計画に生かせる様に努力したい。	6 ヶ月
5					ヶ月